

邇摩高校PTA広報

Yurinoki

高百合樹



第 32 号

令和 2 年 2 月 2 9 日
島根県立邇摩高等学校PTA

ユリノキ

本校が明治36年、大森に創設された際に植栽された由緒ある樹木である。創立100周年の記念樹としても採用された。

PTA会長あいさつ

「チームワークを大切に」

坂根 勉



卒業生の皆さん
ご卒業おめでとう
ございます。皆さんは、記念すべき令和最初の卒業生

です。また、深い愛情をもってお子様を支えてこられた保護者の皆様におかれましては、感慨深くこの時を迎えられたことと思います。

また、この3年間しっかりと子どもたちを支え、ご指導頂きました教職員の皆さまに心より感謝申し上げます。

今年度は、ワールドカップラグビーで日本全国沸騰しました。そして日本代表のスローガン「ワンチーム」も流行語大賞を取るなど大変話題になりました。昨今の日本では若者を中心に集団というよりも個人主義的な生活色が強くなり、団体活動が中々できず皆さんの心がバラバラになってきていると思います。集団意識の希薄化、これは非常に悲しいことだと思います。今年就職される方も、進学されてその後就職される方も、この「ワンチーム」という言葉をしっかりと心に刻んでもらえると嬉しいですね。なぜなら、このワールドカップでは心を一つにして戦い、初のベスト8を勝ち取りました。仕事をすることで、チームワークが非常に大切なことです。目的のためにチー

校長あいさつ

「総合学科で生徒を鍛える」

吉川 靖



平成31年4月に赴任してまもなく一年が経とうとしています。保護者の皆さまにはこの

一年間、本校教育活動にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ながら、仕事で苦難を感じるときには、この邇摩高校でのワンチームでの活躍を思い出し、一緒に働く仲間と心をつなげて、多々ある苦難に負けずしっかりと乗り越えてください。これからも、邇摩高校で一緒に学んだ仲間と先生方を大切に、新しくできる仲間とのチームワークを大切にすることに、自分に自信を養い、何事にも前向きに明るい未来に向けて進めるでしょう。

最後になりましたが、校長先生をはじめ、諸先生方、そしてPTA会員の皆さま、PTA活動にご協力いただきありがとうございます。皆さまのご協力のおかげでこの一年間のPTA活動を無事行うことができました。文化祭では保護者の皆様がたくさんのお祝いマークет商品をご提供して頂いたり焼き鳥にも挑戦させて頂いたりと文化祭をより賑やかにできたと思います。このPTA活動を通して培った保護者間の絆を大切にしていきたいと思っております。今後ともご理解・ご協力を何卒よろしくお願い致します。

本校は、平成31年度の入学生が81名、平成30年度は91名と入学者数はここ数年定員割れが続いています。さらに、大田市から市外の高校等へ進学する生徒が四割を超えるという現状です。このようなことから、本校の教育の魅力化と、情報発信が喫緊の課題と考え、本校の教育システムを再構築し、魅力発信につなげようと様々な取り組みを改善し、実践してきました。そこで第一に行ったことは、現在の在校生をきちんと育てる、力をつけて卒業、進級させることでした。学校が行う授業や行事では何を目指した取り組みなのか、そのために教員は生徒にどう関わるかなどを共有しながら実践していくことと共通理解を図りました。ゴールを明確にして一致団結して取り組むというスタンスです。PRすることや、中学生に対する説明等も大事なことです。丁寧に指導し、総合学科のカリキュラムや特別活動で鍛え、成長を実感させ、

将来この地域で活躍することができるようになることが本校の使命だと考えています。

昨年末にご協力いただいた学校評価アンケートでは、学習指導、生徒指導や進路指導、学校行事の取り組みについて、ある程度評価をいただいた一方で、改善すべき点や学校に対するご意見もいただきました。さらに魅力ある学校として進化していくためにも、今年度の取り組みを振り返り、次につなげていきたいと思っています。

学校の教育は、学校だけでなく、家庭、地域社会、企業等が連携して行うことで生徒の社会性・職業観・勤労観等が育っていくものです。保護者の皆さまには今後とも本校の教育や本校の魅力向上にご支援を賜りますようお願いいたします。

伝統精神である「勤労・創造・仁心」の心を持った生徒を育てていくために、今後さらに改革・進化を遂げていきたいと思っています。

卒業生保護者より

「卒業おめでとう」

杉本 博昌

「入学おめでとう！」と家を送り出したのは、ついこの前の様な気がしますが、少し大きめの制服を着て、不安と期待が入り混じるスタートだったでしょう。



順風満帆に思えた高校生活の中では、夢や大きな目標が出来る一方で、様々な壁にぶつかり悩み苦しんだ時期もありましたね。その時々で多くの友人や先生方から沢山の励ましや御指導をいただいていた目標と向き合う事が出来ました。卒業後の人生も、山あり谷ありだと思いますが、感謝の気持ちを忘れず、明るく前向きに歩んで欲しいと思っています。お世話になりました諸先生方の御健康と益々の御活躍を心よりお祈り申しあげます。

ありがとうございます。

「ありがとう」

飯島 一輝

三年前小規模中学校から入学し多くの友達そして親友ができました。また、部活動で二年の夏まで悔しい思いをしながら、大好きな野球を頑張ってくれました。あるお寺さんの言葉で論語の知好楽の話を聞きました。知は知識・好は好き・楽は楽しさ。三年間の部活動で野球を今まで以上に知り努力をし、増々野球が好きになり、目標の甲子園には届きませんでしたが一歩バッターとして自分の役割を楽しんで出来たと思います。練習試合や大会での学校からの帰り、車の中で反省会をして、私達も楽しい応援の時間を持つ事が出来ました。

これからの人生、社会人として常に知好楽を生かして進んで欲しいと思います。

最後に三年間子供たちにご指導をして頂いた皆様に感謝致します。ありがとうございました。ございました。

「卒業おめでとう」

森 弘枝

また柔道がしたい、福祉が学びたいと希望一杯で入学してからも三年。相談もなくいきなり神楽も始めて驚きました。柔道と神楽、どちらも一生懸命だっただけに両立するのは大変だった事でしょう。先生や仲間の協力のお陰でやりきる事ができました。

思いがけない足の怪我での手術と入院。全く予想外でした。とても悔しかった。でもその事で気づけたことや得たものもたくさんあったように思っています。

将来の夢に向かって努力する前向きな姿は素晴らしかった。これからも頑張る姿を楽しみにしています。

邇摩高校での素晴らしい体験と出会いに感謝で一杯です。ありがとうございました。

卒業生より



前生徒会長 山口 凜

私は邇摩高校に入学して良かったと心から思います。この三年間、とても充実した日々を送ることができました。生徒会長として、学校の運営に携わる中で苦勞することもありました。生

徒と学校の間に立つことが多く悩むこともありました。文化祭などで「楽しかった」という生徒の声を聞くと、本当に嬉しい気持ちになり、やりがいを感じる事ができました。

くだらない話で盛り上がれる友達や距離が近く生徒のことをよく理解してくれる先生など、周りの人に恵まれ幸せな高校生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

三年一組 稗田 陸

私の高校生活の始まりは、入学式よりも前に始まった、野球部の体験入部から始まりました。

小・中学校とは違い、名前も知らない人たちの中での生活は、緊張や不安だらけの毎日でした。朝練や試合の集合時間などわからない事だらけで、誰に聞けばいいのかもわからず毎日大変でした。そんな中助けてくれたのは、同級生の仲間でした。名前も知らない僕に「明日は七時ね！自転車の気をつけてな！」など、優しく接してくれる仲間のおかげで、部活動を楽しんがうことが出来ました。

そんないい仲間が野球部にいるという事は、クラスのまだ関わっていない人たちもいい人たちばかりなんだろうなと毎日ワクワクしながら学校に行けました。苦勞することもありましたが、三年間共に過ごすことで、団結力が増し、文化祭や体育祭、邇摩高フェアな

ど、すばらしいものをつくり上げる力のある学年だと思いました。とてもいい仲間と過ごした三年間はかけがえのない良い思い出としてみなさんの頭の中に残っていくと思います。三年生のみなさん、お疲れ様でした。社会に出て活躍することを願っています。

今までありがとうございます。

三年二組 鴛原 花葉

新しい制服、新しい学校、新しい友達や先生、新しいことだらけだった入学式からあつという間に三年がたちました。

新しい生活に不安もありましたが、そんな不安も一気に消え毎日の学校生活を楽しく過ごすことができました。そんな毎日を過ごすことができたのは友達のおかげです。邇摩高校に来ていなければ出会うことのなかった友達もたくさんいます。邇摩高校に来て本当に良かったと思います。きつと人生で最後だった体育祭や文化祭、球技大会も大切な思い出です。

友達や先生方、両親にはたくさん支えてもらい本当に感謝しています。三年間ありがとうございます。

三年三組 鎌田 航多

中学校に上がったときは全く違う感覚で幕開けた高校生活でした。入

学当初は、ガラの悪そうな人いるし、やたら髪茶色い人いたりして馴染めるか不安で眠れない日々が続くような気がしていました。ですが、そんな不安は、ただの思い込みでした。三年生はフレンドリーな人ばかりで楽しかったです。男女の仲も良かったと思います。

文化祭や体育祭などの行事は、女子と男子が対立してギクシヤクしてしまうのではないかと思いましたが、クラス、学年、学校全体で協力して大成功したのでとても思い出深いです。一つ一つの思い出を書こうと思うと原稿用紙一枚や二枚では到底足りません。三年間という時間は僕が想像していたよりもあつという間でした。特に最後の一年は一瞬でした。邇摩高校で過ごした三年間は濃かったです。みんなと離れるのは名残惜しいですが次のステージでも頑張りたいです。楽しい日々をありがとうございました。

教職員より

「卒業しても、あいさつをしよう」

三年学年主任 高下 克己



卒業おめでとう。4月からいよいよ新生活。卒業しても忘れてほしくないのが「あいさつ」です。あいさつは色々な意味を持っている

ます。日常生活には欠かせない、人と人が気持ちよく生活できるためのものであります。

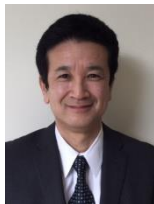
大別すると、「こんにちは」といった言葉によるあいさつと「お辞儀」といった身振りによるあいさつの2種類があります。

あいさつは「自分の心をひらく」と。相手の存在を認めていることにつながり、相手も「認められたい」欲求が満たされます。

最後まできちんと立ち止まってあいさつをしてくれた3年生、とても嬉しかったです。4月から始まる新生活でも続けてみてください。すぐにかわいがってもらえると思います。

「社会で活躍される皆さんへ」

進路指導部長 布施 武司



三年生の皆さんへ。卒業おめでとう。今年度、就職・進学を希望して

た三年生全員が十二月中旬に進路先を決定することができました。これは皆さんが作文・小論文や面接試験対策のため十分な準備をして、繰り返し真剣に練習に取り組んだための成果です。自信をもって新天地に向かって行ってください。

しかし、年々入社後の早期離職率が問題となっています。早期離職は社会

的に不利な立場に置かれることがあるようです。離職の原因に「仕事に自分に合わなかった」があげられますが、前向きに現状への順応に努めて欲しいと思います。すなわち「仕事に自分を合わせる努力をする」ことです。皆さんは「仕事に自分を合わせる努力をする」ことで「自分に合った仕事」に変えていくことができると思います。そのためには職場での良好な人間関係の構築が大切です。世のため人のために働き、社会に貢献する人として活躍されることをお祈りいたします。

「継続は力なり」

三年一組担任 山岡 進



卒業おめでとう。この三年間、授業や部活動、資格検定試験、課題研究、球

技大会、邇摩高フェア・様々な場面で必死に取り組む皆さんの姿に感動と元気をもらうことができました。歳は三つ取りましたが、気持ちは三つ若返ることができました。三年間ありがとうございました。

私の好きな言葉に「継続は力なり」という言葉があります。意外に難しいですがやれば意外にできるものです。実行してみてください。

今後の益々のご活躍を期待しています。

「たくさんのお会いに感謝して」

三年二組担任 仁宮 美絵子



昨年今頃はまだ名前も知らなかったあなたたち。記念すべき卒業の日をともに迎えら

れたことに喜びを感じつつ、「出会い」とはなんと不思議なものだなあ、と思いを巡らせています。世界七十七億人の人口の中で、偶然出会った私たちがこうして時を共有できたこと。もはや奇跡です。

邇摩高校で過ごした三年間は、どのようなものでしたか？特にこの一年は充実している反面悩み苦しむことも多々あったでしょう。もがきながら壁を乗り越えていくみなさんの姿を応援する中で、私は担任でありながらも、母として我が子の成長を見ているような、そんな気持ちにさせてもらいました。文化祭で一緒に合唱できたこと、とてもうれしかったですよ。

旅立ちの時、寂しさを感じていないと言えぱうそになります。でも、未来に向かって羽ばたく姿を、涙を呑んで応援します！この先に待ち受ける数々の出会いを大切に、一步一步ゆっくり進んで行ってください。卒業おめでとう。

「出会いを大切に」

三年三組担任 長谷川 みつ江



三年前の入学式、初々しい姿の新生、みなさんに初めて出会った瞬間でした。今思えば

あつという間の三年間、楽しいことも涙することもありましたが、みんなよく頑張りましたね。

これからは、みなさんが悩んで決めた道に進みます。幸せに思うときもあれば、苦しい瞬間もあるかもしれませぬ。しんどくても諦めたり投げ出したりのしないでください。高校時代に出会った友人があなたの心の支えになってくれるはず。きつと未来には素敵なことが待っています。頑張つて。皆さんの幸せを祈ります。最後に、三年間ありがとう。卒業おめでとう。

新生徒会より

新生徒会長 橋口 祥也

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。この度、生徒会長になりました二年一組の橋口祥也です。

私は一年生の時から生徒会執行部の一員として活動しており、三年生さんと深く関わることができました。三年生さんには色々な場面で助けられ、

様々なことを教えてもらいました。皆さんから教わったことを大切に、これからは二年生が主体となり、邇摩高校を更に良い学校にしていきたいと思っています。

今年新たな事にも挑戦しようと思つているので、生徒一人ひとりの心に残るような活動を行えるように、執行部が中心となり取り組みたいと思ます。行事などでも地域の方との交流を大切に、愛される学校にしていきたい。二年間ありがとうございました。

資格取得

■国語科

○漢字検定 準2級3名

3級1名

4級2名

■英語科

○英語検定 準2級1名

■家庭科

○食物調理検定 1級6名、2級20名

○被服製作技術検定

和服2級7名

洋服2級11名

○保育技術検定

造形表現技術1級6名、2級9名

言語表現技術1級5名、2級9名

家庭看護技術1級9名、2級9名

音楽・リズム技術1級5名

2級9名

■ビジネス系列

○全商検定1級3種目合格

3年3組 矢崎瑞穂

○全商検定1級2種目合格

3年2組 二谷 瑠

○全商珠算・電卓実務検定

電卓1級5名、2級14名

○全商簿記実務検定

1級1名

会計1名 原価計算1名

2級10名

○全商情報処理検定

ビジネス情報 2級12名

○全商ビジネス文書実務検定

1級4名 2級15名

■農業系列

○小型車両系建設機械 12名

○食生活アドバイザー3級2名

■福祉系列

○介護職員初任者研修課程 21名

邇摩高校 フェイスブック ホームページ
ご覧下さい

<https://www.facebook.com/shimane.nimakou/>

shimane.nimakou/

邇摩高校WEBサイトと連動しており、記事をタップすると、邇摩高校 WEB サイトの「お知らせ」に繋がります。

*緊急連絡も掲載しています。

邇摩高校 WEB サイト

<https://www.nima.ed.jp/>



邇摩高 QRコード